



校章

本校が所在する「大槻」にいわれのある槻の葉(けやきの葉)で校訓の「創造」「調和」「忍耐」を示している。同時に三葉の形象は、山を象り中央に「高」を配することで、大きく伸びゆく郡山高校を表現している。

校訓

「創造」
「調和」
「忍耐」

教育目標

「学問の尊重」
「人格の陶冶」
「実践力の育成」

教育の充実に向けて

本校は、「校訓」、「教育目標」を礎として、生徒一人ひとりの進路実現に向けた取り組みを実践しています。また、「進学指導重点校」の役割を果たすとともに、新たな時代に対応できる人材育成のため、次に掲げる項目に力を注いでまいります。

- 生徒一人ひとりが高い目標を持ち、その実現に向け自ら学び、探究する姿勢を確立できるよう指導・支援にあたります。
- 「集中すること」と「切替ること」を効果的に行い、けじめを大切にすることをとおして学習活動と部活動をはじめとする諸活動の両面で大きな成果を目指します。
- 健全な心身の育成を図るとともに、高い倫理観と社会性の醸成に努めます。
- 質の高い教育を実践するため、教職員自らが研鑽を重ね、絶え間のない授業改善に取り組みます。
- 本校の特色を活かした教育内容のあり方について研究を進めます。
- 教員の働き方改革を推進し、生徒と向き合う時間確保に努めます。
- 県指定「教育コース」における学びの充実に努めます。

校長 高野 敦史

教育目標の実現

文の修得

○学力の向上と進路指導の充実

(1) 学力向上対策の実践

- 自ら学ぶ生徒の育成
- 自走する生徒への適切な支援
- 深化に結びつく探究的な学びの実践と研究
- 確かな学力のつく授業の実践と校内研修の充実
- 大学入試に対応できる指導力・分析力の強化
- 異文化・国際理解の推進と語学力の向上

(2) 進路指導の充実

- 目的意識の涵養
- 個に応じたきめ細かな指導

～ 進路講演会・個別面談・個別指導等の充実 ～

文武両道の実践と追求

心豊かな
人間形成

武の実践

○自立する力の育成

(1) 基本的生活習慣の確立

- 「集中」と「切替」の促進
- 節度をもった行動・言動の徹底
- 他を思いやる心の育成
- 望ましい集団形成への支援

(2) 芸術・文化・スポーツ活動の奨励

- 部活動・学校行事・生徒会活動・LHR活動等の活性化

(3) 心身の健康維持管理・安全の推進

- 保健衛生・食育の充実
- 交通事故等の生徒事故の防止
- SNS等に関するリテラシーの向上

(4) 支援教育の充実

保護者・地域社会に開かれた安全安心な学校

(1) 保護者との連携・情報提供

- PTA活動の充実
- 各種だよりの発行
- 一斉メールの活用

(2) 生命・財産の管理

- 事故の未然防止
- 危機管理の徹底
- 倫理観、道徳感の醸成

(3) 地域社会への情報発信

- ホームページの充実と情報発信
- 同窓会との連携
- 地域行事やボランティアへの協力

(4) 信頼関係の構築

- 教職員による不祥事防止の徹底
- 学校評価の実施
- 細やかな見直しと改善